



KONICA MINOLTA

春の星座解説

S-107 (6分57秒)

コニカミノルタプラネタリウム株式会社

夕焼け

M

星空

太陽が沈み、夜になりました。

春の麗らかな空気の中、優しい輝きで春の星達が現れています。

それでは一緒に、春の星座さがしをしましょう。

M

ポイントとなるのは、

『北斗七星』と『春の大曲線』です。

北の空、高いところを見てください。

(間)

七つの明るい星が見えます。
線で結ぶと、水を汲む『柄杓』の形になります。

北斗七星

みなさん、もうご存知ですよね？

この特徴的な星の並びと形で有名な

『北斗七星』です。

北斗七星は、

その並びの形から、世界中の国や地方でも、
いろいろな形に例えられています。

この北斗七星は、星座でいうと

『おおぐま座』の腰と尾っぽになります。

(間)

おおぐま座

M

北斗七星

北斗七星の柄杓の柄は少しカーブを描いています。

春の大曲線①
アークトウルス

そのカーブをそのまま伸ばしてゆくと、
オレンジ色の明るい星が見つかります。

これがうしかい座の1等星
『アークトウルス』です。

春の大曲線②
スピカ

春の大曲線①
春の大曲線②

スピカ

おとめ座

春の大曲線①
春の大曲線②
からす座へ
からす座の4つの星

からす座

からす座OFF

からす座

さらにカーブを伸ばしてゆくと、
もう一つ白く明るい星があります。

おとめ座の1等星『スピカ』です。

北斗七星の柄から南に向かって伸びるこの
雄大なカーブを、『春の大曲線』と呼び、
春の星座を探す時の、大きな目印になります。

(間)

『春の大曲線』を更に伸ばして見つけた
二番目の明るい星、『スピカ』。

星座は『おとめ座』の星になります。

このは女性性は、農業の女神デーメテルと
いわれています。

スピカとはラテン語で

『麦の穂』という意味があり、
左手に持つ小麦の穂の位置に輝いています。

話を『春の大曲線』に戻しましょう。

大曲線をさらに伸ばしていくと、

小さなゆがんだ四角形が見つけられます。

これが『からす座』です。

M

実は、この四角形は、嘘つきなカラスを天に
張り付けた銀の釘の頭の並びなんです。

このカラス、もとは銀色の姿を持ち、
人間の言葉を話すことができた賢い鳥で、
太陽の神アポロンに仕えていたのです。

ところが、このカラス、アポロンに嘘をついて
しまいました。

ししのおおがまライン

しし座

レグルス

デネボラ

アークトゥルス

その事を知ったアポロンは、怒ってカラスから人間の言葉を取り上げ、美しい姿を黒に変え、さらには、四つの銀の釘で星空に張り付けてしまったと言われています。

カラスの身体は黒くなって見えないので、銀の釘の頭だけが見えているのです。

(間)

次は星空の高いところを見てみましょう。

『はてなマーク』、『クエツションマーク』と
いったほうがわかりやすでしょうか。

その形をちょうど裏返したかたちの並んだ星たちが
ありませんか？

ここにありました。

この形は、西洋で草を刈るときに使う鎌の形を
していることから『草刈り鎌』や『ししの大鎌』
とも呼ばれています。

(間)

このあたりの星達が『しし座』なのです。

※音楽終わり

『しし座』の胸には、明るく輝く一等星
『レグルス』があります。

M

獅子の尻尾の辺りにも、
少し目立つ星がありますネ。

(間)

こちらは二等星の『デネボラ』。

この『デネボラ』と、初めに紹介した
『うしかい座』の『アークトゥルス』。

スピカ

春の大三角

そして、『おとめ座』の『スピカ』を
結ぶと出来る、大きな三角形。

これが、『春の大三角』です。

覚えていると春の星座が見つつけやすく
なります。

ぜひ、覚えておいてくださいネ！

M エンディング音楽

穏やかな春の気候と同じように、ゆったりと
やさしい印象の春の星空、いかがでしたか？

キラキラと目立つ星は少ないですが、
その星の輝きもどこか春めています。

今度は本当の星空で、今日紹介した星や星座を
捜してみてください。

夜空に、星や星座を見つける喜びや楽しさ、
きっと感じていただけたと思います！

おわり